

農家の有志が立ち上げる「食食材の街 匠の会」 銚田市内で 11/24(木)に発足！

都内児童が産地を訪問する「プレ企画」と「発足記者会見」を行います。



匠の会メンバー。写真中央が会長の島長弘さん(長右衛門ファーム)。
その両隣に、副会長の伊藤健さん(右)と村田和寿さん(左)。

日本一の野菜の産地である銚田市には、それぞれの野菜の本物のおいしさを知り、世界に誇れる「食食材」を生産する匠(たくみ)が多く存在します。そんな匠の有志たち13名が品種の垣根を超えて結集し「食食材の街 匠の会(以下、匠の会)」を発足します。

匠の会では、品質重視の生産だけにとどまらず、出荷・販売・流通に取り組みながら、長期的視野での担い手育成、さらには、地域資源の保全と有効活用など、一次産業の価値を高め魅力を伝えていきます。また、今後は、共感していただける生産者のメンバーを増やし、この取り組みを銚田市に限らず、茨城県内外にも広めてまいります。

24日の発足に先立ち、11月22日(火)には、茨城県水戸市の旅行代理店アーストラベル水戸(株)が主宰する「森と未来の学校」事業の一環として、東京都内の私立学校の児童が匠の会メンバーである小見洋市さんの農園を訪問するプレ企画を開催します。採れたてのサツマイモのおいしさや、干し芋の作り方などの体験を通して、直に生産者と触れ合うイベントです。

また、11月25日(金)には、村田農園にて「発足記者会見」を行います。匠の会の存在を多くの方に知っていただき、銚田市をはじめ、県内外にもこの取り組みを広げていければと思います、ご案内させていただきます。この機会にぜひ匠の会を取り上げていただけますようお願い申し上げます。

【食食材の街 匠の会 | プレ企画】 茨城の一次産業の熱に触れる旅

■開催日時：2022年11月22日(火)

①9:15~10:15 / ②10:50~11:50

■会場：おみ農園(銚田市飯島780)

■企画：一般社団法人 森と未来の学校

■実施：アーストラベル水戸 株式会社

※イベントでは、11月22日と23日の2日間にわたり、都内の私立学校の児童80名ほどが、銚田市、茨城町、笠間市などの一次生産者を訪れます。

発足記者会見

■開催日時：2022年11月25日(金) 13:30~

■会場：村田農園(銚田市子生796-14)